

補助事業番号 24-19

補助事業名 平成24年度 公設工業試験研究所における機械等設備拡充補助事業

補助事業者名 宮城県

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

コンピュータシミュレーションを活用した「ものづくり設計支援システム」を設備拡充し解析ソフトウェア毎に1名から2名の担当者を配置して企業支援に活用するほか、HPへの紹介記事の掲載や機器パンフレットを作成するほか、講習会を行い地域企業に本システムの周知と利用の拡大を図る。

### (2) 実施内容

「ものづくり設計支援システム」として以下のシミュレーションソフトウェアを導入し、地域企業の商品開発を支援する。

( [http://www.mit.pref.miyagi.jp/kiki/ringring/H\\_24\\_ComputerAidedDesignSystem.html](http://www.mit.pref.miyagi.jp/kiki/ringring/H_24_ComputerAidedDesignSystem.html) )

#### ア. 構造・伝熱解析ソフトウェアの導入

型式：ANSYS/Mechanical, メーカー：ANSYS Inc



#### イ. 電磁場解析ソフトウェアの導入

型式：Maxwell 3D, メーカー：ANSYS Inc



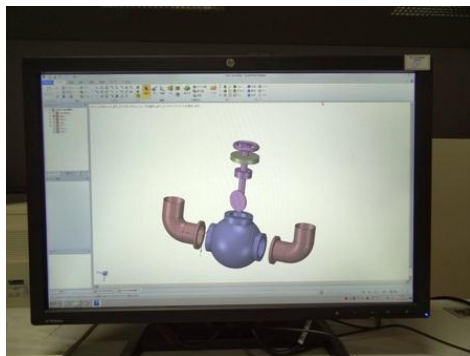
ウ. 樹脂流動解析ソフトウェアの導入

型式 : Moldex 3D, メーカー : Core Tech



エ. 3次元モデル修正ソフトウェアの導入

型式 : SPACECLAIM, メーカー : SPACECLAIM



オ. データサーバー 1台の導入

型式 : x3100 M4, メーカー : IBM



- カ. クライアント（解析ソフトウェア動作ワークステーション） 3台の導入  
型式：Z420（64ビット）、メーカー：hp  
構造・伝熱解析ソフトウェア、電磁場解析ソフトウェア動作（2台）  
型式：Z820（64ビット）、メーカー：hp  
樹脂流動解析ソフトウェア動作（1台）



## 2 予想される事業実施効果

ものづくり設計支援システムは、企業が設計した部品・製品の使用状況をコンピュータ上に再現する（コンピュータシミュレーション）ことで、製品・部品を試作することなく要求されている性能を有しているか、また製造時において図面どおりの寸法・形状ができるかなどを知ることができる。

宮城県では大手の自動車組立企業や半導体製造企業の進出が相次いでおり、地元企業が本システムを活用して自社製品の性能向上や、他社製品との差別化を図り、大手企業へ提案することで新規事業への参入が期待できる。また本システムを使えば人的・資金的に不利な中小企業でも、自社製品の設計や製品の高性能化が試作レスで可能になることから、宮城県内企業の競争力向上が見込まれる。

## 3 本事業により導入した設備

ものづくり設計支援システム 設置場所 宮城県産業技術総合センター

上記機器についての説明

構造・伝熱、電磁場、樹脂流動、3次元モデル修正の各種ソフトウェアと動作のクライアントとサーバーで構成され、製品設計の支援に活用する。

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 宮城県産業技術総合センター

（ミヤギケンサンギョウギジュツソウゴウセンター）

住 所 : 981-3206

宮城県仙台市泉区明通二丁目2番地

代 表 者 : 所長 伊東努 (イトウ ツトム)

担当部署 : 自動車産業支援部 (ジドウシャサンギョウシエンブ)

担当者名 : 主任研究員 久田哲弥 (ヒサダ テツヤ)

電話番号 : 022-377-8700

F A X : 022-377-8712

E-mail : [hisada-te954@pref.miyagi.jp](mailto:hisada-te954@pref.miyagi.jp)

U R L : <http://www.mit.pref.miyagi.jp/>